

令和元年 11 月 28 日
気 象 庁

気象庁防災情報 XML フォーマットに係る資料の一部更新について

気象庁防災情報 XML フォーマット情報提供ページ (<http://xml.kishou.go.jp/>) に掲載されている地震火山関連 XML に係る資料の一部について、更新を行いました。変更内容は以下のとおりです。

1. 南海トラフ地震に関連する情報に係る新規電文提供開始に伴う資料の変更

(1) 概要

気象庁では、既存の電文を用いて「南海トラフ地震に関連する情報」（「南海トラフ地震臨時」及び「南海トラフ地震関連解説情報」の総称をいう。）の提供をしておりますが、このたび新たな電文による情報提供を開始します。

(2) 辞書の更新

(a) ヘッダ部辞書 (jmx_ib)

- ・ type. head の子要素 "InfoKind" の取りうる値に "南海トラフ地震に関連する情報" を追加します。

(b) 地震分野固有辞書 (jmx_seis)

- ・ type. Body の子要素に "EarthquakeInfo" を追加します。
- ・ type. EarthquakeInfo の子要素は "InfoKind", "InfoSerial", "Text", "Appendix" です。
- ・ type. EarthquakeInfo の属性 "type" の取りうる値は "南海トラフ地震に関連する情報" です。
- ・ type. InfoSerial の属性 "codeType" の取りうる値に "東海関連情報番号コード", "地震関連情報番号コード" を追加します。

(3) スキーマのバージョン

今回の更新により、XML スキーマ "jmx_seis" が変更されます。これに伴い、以下の通りメジャーバージョンアップを行います。なお、名前空間の変更はありません。

- ・ jmx_seis: 1.0(b) → 1.1

(4) コード管理表・個別コード表の更新

- ・警報等情報要素コード管理表
code.EarthquakeInformation（種別：“地震関連情報番号”）を新たに追加します。
- ・個別コード表（地震火山関連コード表）
シート 52（EarthquakeInformation コード表）を新たに追加します。

（５）地震火山関連 XML 電文解説資料の更新

「南海トラフ地震に関連する情報」の解説資料を更新いたします。

（６）サンプルデータの追加

「南海トラフ地震に関連する情報」のサンプルデータを追加いたします。

（７）スタイルシートの更新

「南海トラフ地震に関連する情報」のスタイルシートを新たに提供いたします。

（８）更新する資料一覧

- ・気象庁防災情報 XML 一覧表
- ・辞書
- ・XML スキーマファイル
- ・辞書・スキーマバージョン管理表
- ・コード管理表
- ・個別コード表
- ・解説資料整理表
- ・「地震火山関連 XML 電文解説資料」
- ・サンプルデータ整理表
- ・サンプルデータ
- ・全内容出力スタイルシート整理表
- ・全内容出力スタイルシート
- ・管理部・ヘッダ部の運用整理表
- ・UTF-8 依存文字列利用状況

2. 地震火山関連 XML 電文解説資料およびサンプル電文の更新について

地震火山関連 XML 電文解説資料および地震火山関連 XML サンプル電文について、実際の運用に合わせて更新いたします。今回新たに運用が変わるわけではございません。

(1) 地震火山関連 XML 電文解説資料の更新

「Ⅱ (i) ア. 警報等」の解説資料を更新いたします。また、運用を終了している「【別冊】津波関連移行措置用 XML 電文解説資料」を削除します。

(2) サンプルデータの更新

廃止となった電文のサンプル電文を削除し、想定される事例を踏まえてサンプル電文を充実いたします。また、情報名が古い電文について電文名を適切なものに更新いたします。